

# 赤潮診断カード

調 査 年 月 日	令和5年6月12日	10:00~11:00 着色域なし						
調査者	水産研究センター							
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲			
		岩松湾			下記のとおり			
被害状況	-							
種類	／地点番号	①	②	③		④	⑤	⑥
	採水層 水温 (°C)	1.4m	1.7m	1.0m	1.2m	1.0m	3.0m	1.9m
珪藻類		300	50	450	0	300	50	50
カレニア・ミキモトイ		190	45	145	395	44	0	2
コクロディニウム・ポリクリコイデス		24	380	0	28	28	0	8
フィブロカプサ・ジャポニカ		1,000	380	2,180	140	140	20	70
その他鞭毛藻類		11,300	9,700	10,400	4,100	4,100	3,900	8,900
種類	／地点番号	⑦	⑧	⑨				
	採水層 水温 (°C)	1.9m	2.5m	2.7m				
珪藻類		100	150	200				
カレニア・ミキモトイ		15	95	4				
コクロディニウム・ポリクリコイデス		8	40	8				
フィブロカプサ・ジャポニカ		70	780	70				
その他鞭毛藻類		3,300	2,020	3,100				
単位 cells/ml								
指導状況	<p>最大395cells/mLのカレニア・ミキモトイが確認されました。                  また、粘性物質を出し、魚類のへい死を引き起こした事例があるフィブロカプサ・ジャポニカも高密度で確認されています。                  海色の変化に注目し、魚介類の管理には十分ご注意ください。  <b>【危険濃度】</b>                  カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL                  コクロディニウム・ポリクリコイデス(赤潮原因種) 300cells/mL</p>							

